

中学校の部活動の 地域移行について

長久手市部活動検討委員会
令和5年7月

令和4年度よりスポーツ庁・文化庁の検討会議の提言を受け、全国で部活動を地域移行していく検討が進められています。長久手市でも部活動検討委員会を立ち上げ地域移行について検討を進めています。現在の状況についてお知らせします。

※国では、令和5年度からの3年間を改革推進期間としています。

○ 部活動と「地域クラブ活動」はどこが違うの？

現在学校が主体となっていて行われている部活動を、地域が主体となっていて行われる活動に移行していくことで、子どもたちが将来にわたって、様々な活動を体験する機会や環境を整えることです。



出典：スポーツ庁 部活動改革ポータルサイト 部活動の地域連携・地域移行ポスター

○ 長久手市部活動検討委員会の検討内容は？

【現在の学校部活動の課題】

- チーム編成が不可能な部活動がある。
- やりたい部活動が学校にない。
- 専門的な指導が受けられていない。
- 教職員の働き方改革を進める必要がある。

【部活動検討委員会で話し合われたこと】

- 休日の部活動から、地域移行を進めていきたい。
- 指導者は、専門的な指導ができる方を活用したい。
- 地域や他団体の力を借りながら地域移行を進めていきたい。
- 学校の枠を越え、地域で多様な活動としていきたい。
想定している他団体＝民間事業者、長久手市スポーツ協会
長久手市の近隣大学等
- 活動時間は土日どちらか1日2～3時間程度にしていきたい。

○ 今後の予定

部活動を取り巻く現状や課題について、関係機関や関係者の皆さんと一緒に「地域移行の方向性」の検討を進め、令和6年の夏以降に休日の部活動について地域移行を考えています。

部活動改革ポータルサイト ～学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に向けて～

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm

室伏長官からのメッセージや部活動に関するガイドライン、全国の事例、各種制度、FAQ、広報素材等を紹介しています。

部活動改革

